

癌化学療法輸液約束処方 胃31

癌種 CLDN18.2陽性胃癌
 レジメン名 胃31 Zol+XELOX

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与方法	投与経路	投与日	1コースの期間
ビロイ	ゾルベキシマブ	Zol	1コース目 800mg/m ² 2コース目以降 600mg/m ²	下記参照	DIV	DAY 1	21日間
エルプラット	オキサリプラチン	L-OHP	130mg/m ²	120min	DIV	DAY 1	
カペシタビン	カペシタビン	CAP	1日用量 2000mg /m ²	分2 朝夕食後	PO	DAY 1(夕)~15(朝) または DAY1(朝)~14(夕)	

※実施決定後より内服開始

DAY 1

- ① NS 100ml + デキサート 1.5V + パロノセトロン 1V + アロカリス 1V / 30分 ☆アセトアミノフェン400mg内服
- ② NS 100ml + ポララミン 1V + ファモチジン 1V / 10分
- ③ NS 50ml / 5分
- ④ NS 500ml + ビロイ mg / 下記参照 調製後6時間以内に投与を終了すること
- ⑤ NS 50ml / 5分
- ⑥ 5% TZ 50ml / 5分
- ⑦ 5% TZ 500 ml + エルプラット mg / 120分
- ⑧ 5% TZ 50ml / 15分

【休薬基準】XELOXの詳細は胃28参照
Gr2以上の血液毒性、非血液毒性

【減量基準】XELOXの詳細は胃28参照
Gr3以上の血液毒性、非血液毒性

【備考】

- ① 初回は入院で実施
- ② 投与速度下記

BSA < 1.6	800mg/m ²	60mL/h→120mL/h→240mL/h	60分毎アップ
	600mg/m ²	45mL/h→90mL/h→180mL/h	30分毎アップ
1.6 ≤ BSA	800mg/m ²	80mL/h→160mL/h→320mL/h	60分毎アップ
	600mg/m ²	60mL/h→120mL/h→240mL/h	30分毎アップ

- ③ ビロイ投与中の悪心・嘔吐発現時の対処下記

悪心・嘔吐Grade2以上→投与中断 Grade1以下に回復→減速して再開

悪心・嘔吐Grade4以上→投与中止

R6.7.26作成